

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2022

1

No.205

特集 YUKIYAMA～頂にあるもの～



令和4年

年頭あいさつ

飯南町長 塚原 隆昭



あけましておめでとうございます。

令和4年の初春を迎え、町民の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、町政の推進に対し、温かいご理解とご協力を賜わりましたこと、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

町長に就任して間もなく1年が経過するところですが、昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症対策と災害対応に明け暮れた一年だったと思います。

ちづくりに活かしていきます。

行政運営では、私自身、山崎前町長のバトンを受け取り、町民の皆さまからも第2代飯南町長としての舵取りをお任せいただき、新しい時代に向けたまちづくりの第一歩を歩み始めさせていただいたところです。

その上で、重点的に取り組む政策として、
「子どもたちの声が聞こえるまちづくり(少子化対策)」
「安心・安全なまちづくり」
「産業が元気なまちづくり」
「定住を進めるまちづくり」

「歴史・文化を感じるまちづくり」以上の5項目を掲げています。

長引くコロナ禍で、町民の皆さまの生活を応援するための、「ふるさと宅配便事業」「元気回復券事業」「割増率を高めたプレミアム商品券」「事業所を対象にした雇用継続応援金(第4弾)」など通年で実施しました。

また、人材確保や定住促進への繋がりが期待される人材派遣会社

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配される中で一年が始まりました。4月以降も感染が続き「感染拡大防止の切り札」として期待された「ワクチン接種」が始まり、本町でも4月19日以降、順次接種を開始しました。本町のワクチンの接種率は92パーセントとなりました。

現在、「新たな変異株」オミクロン株が全国的に感染拡大の傾向にあり、県内でも年末から集団感染などが確認されています。本町でも1月初旬から3回目のワクチン接種を行っていますが、今後さらなる抜本的な対策が進み、1日

「飯南町地域づくり協同組合」の設立や、高齢者支援を踏まえた新たな公共交通として導入した「自動運転サービス」のスタート、児童生徒1人1台のタブレットを整備した「GIGAスクール」の本格展開、子育て世代の意向を踏まえた「産休明け保育」の受入れ対象の拡大、トップセールスによる「飯南米」の販売促進の実施など、それぞれの分野で施策を進めさせていただきました。

さて、迎えた本年ですが、地方移住を希望する人のための月刊誌「田舎暮らしの本(宝島社)」で特集された「住みたい田舎ベストランキング」で、今年も本町が人口1万人未満のまちの部、子育て世代が住みたいまち「全国1位」にランキングされました。

これまで「子育て」「移住定住」に力を入れてきた成果と言えます。今後は「子どもたちの声が聞こえるまちづくり」の実現に向けて、「子ども広場」の整備など、子育て支援のさらなる充実を図っていきます。

も早く穏やかな日常生活が取り戻せることを願っています。

また、7月から8月にかけて発生した豪雨災害では、町内全域で甚大な被害を受け、町民の皆さまは不安な生活を強いられましたことと思います。現在、復旧工事を順次発注していますが、町発注の工事だけでなく、県発注の工事も相当数あり、県との調整や優先順位を勘案しながら進めていきます。全ての復旧工事は、今後3カ年かけて行っていくこととなりますので、ご理解をお願いします。

今後、昨年の災害での対応を振り返り、その経験を安心・安全なま

ます。

また、町内にはさまざまな課題を抱えた高齢者介護施設があります。今後の望ましい施設の在り方を、介護ニーズや関係の皆さまのご意見を伺いながらまとめていきます。

結びに、町民の皆さまにとって住みやすい・住み続けたいまちとして、そして「笑顔あふれるまち飯南町」の実現に向け、しっかりと取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この一年、町民の皆さまには、お元気で幸せに暮らしていただきませう、心からお祈りし、年頭のあいさついたします。



YUKIYAMA

冬の大万木山

1218m 頂にあるもの



雪庇——それは、雪と風が作り出す自然の造形美。山の尾根などにできる雪の塊で、風が一方から吹き付けることで現れます。雪庇を見られるのは、大万木山の山頂から縦走路を琴引山方面に約500メートル進んだ辺り。今月は、雪庇に魅せられ、雪山に登り続ける登山愛好家を取り上げます。



信藤 一郎さん(町区)

大万木山や琴引山などに登る登山愛好家(年間約12回)。冬には「大万木山スノーシュートレッキング」の案内人を務めるなど、「雪山の魅力」を多くの人に伝えている

雪庇に魅せられた 登山愛好家

登山愛好家の信藤さんが、雪庇に出会ったのは17年前。冬の大万木山に初めて登ったときのことでした。「知人に勧められて、雪庇見たさに1人で登ったよ。何人かで登る予定だったけど、みんな都合が悪くなつて。登山道の入り口から続いていた足跡を頼りに登ってみたんよ」と信藤さん。雪庇を目にした瞬間、「まさに、雪の芸術だ」と感動したそうです。

それから毎年、冬の大万木山に登るように。73歳になった今でも、年に4回程、雪山に登っています。「なんでたんびに雪山に登るん」。よく地元の人から聞かれる質問です。「雪山に度上がれば病みつきになる」と信藤さん。その理由は、雪庇だけではありませんでした。

息をのむ絶景

積雪のおかげで、普段歩けないところを歩けるのも理由の一つ。信藤さんは「安全で絶景が見られる尾根」を選んで登っていきます。標高800メートル付近で姿を現すのが、ブナの原生林。春から夏にかけては緑色、秋には紅色や黄金色、冬には白色の姿で出迎えてくれます。

「枝に雪がまとわり付いて、白い花が咲いているように見えるのは、標高1,000メートルを超えた辺りから。ここを境に景色が変わるんですよ」と信藤さん。山頂に近づくと、雪の量が増え、気温が下がり、風も強くなります。でも、山頂で見られるブナ林は格別。「白いブナと青い空のコントラストがたまらね」と話します。

多いときで2メートル以上積もった雪、葉のない広葉樹。視界をさえぎるものがない山頂付近から辺りを見下ろすと、息をのむ絶景が広がっています。「全てが見渡せる。山を一人じめできる感覚」と信藤さん。そばには、人の気配を感じて姿を隠した、ウサギの足跡が残っていました。

弾む四方山話

「こんにちは」。少し離れたところから、他の登山者の声が聞こえます。

「こんにちは。どこから来ちゃったんですか」。信藤さんがいつも聞く質問です。でも、ほとんどが町外の人。広島や山口、福岡、大阪から来る人もいるそうです。

来られた理由を尋ねると、「島根と広島の間境をまたいで2県を見渡せるのが素敵です」と。続けて「登山道が何本もあるから、どの道を通るか選べるし、リタイアしようと思ったらリタイアできるのも安心ですよ」という言葉が返ってきます。

山頂を目指した者同士で話が弾み、「来年雪山に登るときは連絡してもらえませんか」と声を掛けられることも。信藤さんは決まっています。「一緒に登りましょう」と答えます。「こんなやり取りから、誰かと一緒に雪山に登ることが増えてきた信藤さん。「1人で登るより安心だし、万が一のことがあったらいけんけん」と、雪山に登るときに気を付けていることを教えてくれました。

この上ない達成感

「雪山」危険」ってイメージがあるけど、大万木山は割りと安全で、とつきやすい雪山だよ。木に囲まれとるし、大きな雪崩も起きにくいしね」と信藤さん。「でも、谷には降りんようにしてる。登れんようになるけん」と続けます。

薄い防寒着を何枚も重ね着するのが雪山登山スタイル。汗は雪山登山の天敵で、汗が冷えると、体力を消耗してしまうからです。

「いくら準備をしても、自然はいつも想像を超えてくる」と信藤さん。山頂まで長靴で登れることもあれば、かんじきやスノーシューを履いても、雪に埋まって登れないこともあるそうです。山頂にたどり着いても、吹雪で何も見えないこともしばしば。「今日、登れるとこまで登ろう」が信藤さんのモットーです。

「今日はどこまで登れるのかな。どんな景色が見られるのかな」と、一歩ずつ進むのだそう。「雪山にしかない達成感が頂にあるんだよ」と話す信藤さんの笑い声が、冬の大万木山の山頂に響いていました。



①「今日は青空が広がってるかもよ」と、自宅前から山頂の状況を予想 ②標高1,000メートル付近では、多くの人を足止めて写真を撮り始める ③雪の芸術はここにも。写真のタイトルは「雪のオブジェ」と命名(平成26年に信藤さんが撮影) ④滑って山を下りられるのも醍醐味(大万木山スノーシュートレッキング)

一緒に登ろう 大万木山 スノーシュー トレッキング

●日/2月19日(土)・26日(土)

※悪天候の場合は翌日が予備日

●料金/3,000円
(中学生以上)

※昼食は各自持参。スノーシュー(トレッキングポール含む)を借りる場合は、別途1,000円(本イベント以外でも借りられます)

■問合せ/(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

来島公民館加藤主事 優良公民館 職員表彰を受賞

来島公民館主事の加藤郁海さん（赤名）が、優良公民館職員表彰を受賞しました。
加藤さんは「下来島にある賀田城を地域住民と共に整備。外部講師を招いた山城講座や歴史講座、若者向けのウォーキングイベントを企画するなど、幅広い年代を対象に歴史・文化への関心を高めました。」
加藤さんは「地域の皆さんのおかげで賞をいただきました。今後も地域が活性化するような活動を取り入れていきたいです」と話していました。



大きくなつて 頓原を照らす イルミネーション 点灯式

12/24
金

道の駅とんぼらにあるヒマラヤスの点灯式が開催されました。
点灯式には、平成12年にヒマラヤスを植えた頓原中学校23期生の皆さんや、地元住民などが参加。点灯と同時に、拍手と歓声が鳴り響きました。（17時〜23時で、1月末まで点灯予定）
23期生の深石好美さん（奥畑）は「卒業30周年記念で植えた木が、こんなに大きくなるのは、ほとんど大きくなくて、地域を照らしてほしい」と話していました。
イルミネーションの点灯は、国道54号活性化アクションプラン推進協議会と国土交通省頓原維持出張所が企画。頓原維持安全協議会の協力で設置に至りました。



頓原中学校23期生で記念撮影

寅年の走り初め 元旦マラソン

1/1
土

毎年恒例の元旦マラソン（公民館主催）が、志々・頓原地区で開催されました。
志々地区では27人、頓原地区では60人が参加し、真っ白な雪道を顔や



志々乃村神社前をスタート（志々）



毎年恒例。スタート前のお参りと写真撮影（志々）

指先を赤くしながら元気に疾走。マラソン後には、両地区で食料品や日用品などが当たる抽選会が行われ、新年早々の運試しに挑んでいます。



連坦地を駆け抜ける参加者（頓原）



ラジオ体操後に記念撮影。公民館前をスタート（頓原）

渾身の作品が出来上がり 新春書初め大会

1/5
水

毎年恒例の「新春書初め大会」が来島交流センターで開催されました（町文化協会が主催）。
今年は中学生5人が参加。指導者の本間美智子さん（花栗）が書いたお手本を見ながら、一年間の抱負や目標を書いたり、字の上達を願って難しい字に挑戦したりしました。
「梅香る里」と書いた難波ちひろさん（上来島）は「梅」を書くのが難しかったです。止めやはねを注意して書きました。今年は受験なので勉強も頑張りたいです」と話していました。



今年の恵方「北北西」を向いて書写

87通が天高く 郵便ポストに届いた手紙のお焚き上げ

1/8
土

谷公民館のどんど行事に併せ、谷笑楽校の郵便ポストに届いた手紙のお焚き上げが行われました。
郵便ポストに届くのは、会えなくなった人たちに伝えそびれた言葉や想いをつづった手紙。1年間に全国から届いた87通の手紙が、正月飾りのしめ縄や書初めと共に焚き上げられました。
終了後には、縁起物とされる餅や昆布、スルメなどが参加者に振る舞われました。
※郵便ポストは「広報いーなん12月号（NO204）」で特集



子どもやその保護者など約60人がとんど行事に参加

パタ。パタ飛行機を飛ばそう 児童クラブで飛行機づくり

1/7
金

小学校の長期休業中に開かれる町児童クラブの活動が、来島交流センターで開催されました。
当日は町内の小学生12人が参加。来島公民館の加藤主事の指導のもと、翼がパタパタ動く飛行機を組み立てた後、飛行機を飛ばして遊びました。「飛行機を作るのは難しかったけど、ちゃんと飛んでうれしかったです」と話すなど、子どもたちの楽しむ姿が見られました。
この活動は、児童クラブと来島公民館が協働で開催。



みんなで一斉に飛ばした飛行機の翼には、個性豊かな絵が描かれていました

地域の安心・安全を守る 消防出初式

1/9
日

令和4年消防出初式（赤来地域で開催）に、168人の消防団員が出動しました。
初めに、町長に出動人員を報告し、昇格者・任命者に辞令を交付。その後、分団ごとに隊列を組み、赤名連坦地を力強く行進しました。
澤田秀樹団長は「昨年は町内で豪雨災害や火災が発生しました。引き続き、町民の皆さんの安心・安全を確保できるよう、団員諸君の協力をお願いしたい」と訓辞を述べました。



地域住民の声援を受けながら行進

ローカルジャーナリストが誕生

12月11日に、次代を担う人づくり連続講座「ローカルジャーナリスト養成講座」の報告会を開催しました。

報告会では、受講生が執筆した記事を披露。記事は、町ホームページで公開中です。

昨年8月からの講座(全5回)では、受講生が記事のテーマ選びから取材、執筆までを実践。伝えたい人、思い浮かべながら、何度も記事を修正し、完成させました。



町ホームページ



ローカルジャーナリストとして地域を発信

主食用米次期作継続応援金を交付

●対象 町内で「令和3年産主食用米」を作付けた人・団体
●申請方法 申請書に必要事項を記入し、産業振興課に提出(※令和3年度に細目書を提出した人・団体には、12月に申請書を送付済み。細目書を提出していない場合は、産業振興課までご連絡ください)

●提出締切 2月25日(金)
※この交付金は、新型コロナウイルス感染症拡大による米需要減少、令和3年豪雨被害などの影響を受けた生産者が、来年度も主食用米を作付けるよう支援するものです。
■問合せ 産業振興課 76・2214

令和3年分申告相談が始まります

所得税の確定申告と町県民税の申告相談を行います。

相談日	受付時間		会場
	9時~12時	13時~16時	
2月15日(火)	志津見	角井	さつき会館
2月16日(水)	川東	川西	
2月17日(木)	獅子		
2月18日(金)	寺沢	佐見	ふれあいホール みせん
2月21日(月)	長谷	敷波	
2月22日(火)	都加賀	花栗	
2月23日(水)			
2月24日(木)	奥畑	上区(迫・小才田・泉川)	
2月25日(金)	上区(宇山・小和田)	町区(一番町・社日町・大仙町・上町・中町)	みんなの広場 来島交流センター
2月28日(月)	町区(本町・横町・新道町・万対町・恵比須町・寺町)		
3月1日(火)	下来島(保賀・松本中部)	下来島(松本西部・川尻)	
3月2日(水)	野萱(琴麓・三日市・塚原)	野萱(野萱・野萱団地・下三日市)	
3月3日(木)	小田(奥小田・口小田・中小田)	真木(奥真木)	
3月4日(金)	真木(口真木)	上来島(上来島・安江)	
3月7日(月)	上来島(杉戸・横路)		
3月8日(火)	谷(井戸谷)	谷(塩谷・畑田)	
3月9日(水)	下赤名(東区)	下赤名(石次・福田)	
3月10日(木)	下赤名(千束・中通)	上赤名(北野)	
3月11日(金)	上赤名(瀬戸)	上赤名(中区)	
3月14日(月)	赤名(上市・衣掛団地)	上赤名(向谷)	
3月15日(火)	赤名(中市・下市)		

じげおこしプロジェクト研究報告

町と島根大学の包括連携協定に基づく「じげおこしプロジェクト(じげ：地域・地元)」の一環で、島根大 学生物資源学部から研究成果の報告がありました。

「飯南町サツマイモ生産利用改善プロジェクト」と題し、低温条件下での栽培への影響や、同学部の学生が開発した「焼き芋鉢」の構造や使い方が説明されました。

「焼き芋鉢」は、植木鉢を加工するため、安価で製造でき、本格的な焼き芋が調理可能。町内飲食店で使用されています。



塚原町長、奥田副町長に「焼き芋鉢」の特徴を説明する内村裕司さん(左)

■問合せ 産業振興課 76・2214

東京農工大学・上智大学が「水と土の調査」に

12月9日、12日の4日間、町と農業・新産業振興を図る連携協定を結んでいる「東京農工大学」、同大学と共同研究を進めている「上智大学」が、「水と土の調査」で飯南町を訪れました。

両大学の学生21人は、町内の河川や水田、畑、果樹園に足を運び、水質や土壌を調査しました。

12月10日には、両大学生と飯南高校生の交流会が開催。各校の学校紹介の後、円になって話し合い、交流を深めました。



交流会後に記念撮影。英語で会話する姿も見られました

確定申告会場にはマイナンバーカードを持参してください

確定申告手続きには、「マイナンバー」の記載と「本人確認書類」の提示が写しの添付が必要です。マイナンバーカードの持参で、本人確認(番号確認と身元確認)ができます。

●マイナンバーカードがない人は、番号と身元が確認できる書類を持参してください

【番号確認書類(次のうち一つ)】

- ・通知カード
- ・住民票の写しか住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるもの)
- 【身元確認書類(次のうち一つ)】
- ・運転免許証、公的医療保険の被保険者証、身体障がい者手帳、パスポート、在留カード

■問合せ 住民課 76・2213

スマホで確定申告
申請書の作成はQRコードから。大東税務署で申告の際は、入場整理券が必要です。



■問合せ 大東税務署 0854・43・2360

確定申告に使用できる医療費・療養費

通知をお送りします

【国民健康保険】

●医療費・療養費(柔道整復のみ)通知
令和4年2月中旬送付

※療養費(柔道整復以外)は領収書を使用してください

■問合せ 保健福祉課 72・1770

【後期高齢者医療保険】

●医療費通知
令和4年1月中旬送付
※令和3年11~12月診療分は領収書を使用してください

●療養費(柔道整復、あん摩マッサージ、はりきゅう)通知
令和4年1月中旬送付(令和2年10月~令和3年5月施術分は、令和3年5月と9月に送付済)
※令和3年10~12月施術分は、領収書を使用してください

■問合せ 島根県後期高齢者医療広域連合 0852・20・7525



健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

ワラビで手助けする森づくり

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

近年、県内の人工林が十分に育ち、伐採が盛んになっていますが、伐採した後は苗木を植えて新たな森をつくっていかねばなりません。植えられたばかりの若い苗木は、雑草木により、日光を遮られたり、水分を奪われたりして健全に育たなくなってしまいます。そのため、植えた苗木を育てるために雑草木を刈る「下刈り」は重要な作業になります。

通常、下刈りは苗木を植えてから5年間、年に1回行います(計5回)。下刈りは人力に頼る部分が多く人手が足りない状況です。また、夏の猛暑の中で行うため、事故や熱中症といった危険があります。

そこで、中山間地域研究センターでは「下刈りの省力化」のために、スギやヒノキといった林業用の苗木と共に

ワラビの苗を植える研究をしています。ワラビは、スギやヒノキよりも大きくなりやすく、植えた場所から広く葉っぱを広げて他の雑草木が生えるのを防ぐ働きをします。そのため、下刈りを行う回数を軽減できる可能性があります。さらに、ワラビは新芽を山菜として楽しむことも。

ワラビを山に植えることは、今までの技術では難しかったのですが、近年ワラビのポット苗の作製方法が開発され、山に植えるようになりました。当センターでは、ワラビポット苗の作製と植栽の実証試験を進めています。



作製したワラビポット苗

苗をポットから取り出した様子



令和3年6月(植栽直後)

令和3年11月(植栽から5カ月経過)

ワラビポット苗の畑地植栽試験の様子

飯南便り

肩や顎が痛い心臓の病気の話



島根県立中央病院 初期臨床研修医2年 桑原 風太

昨年12月に1カ月間、飯南病院で研修させていただいた、初期研修医の桑原風太と申します。今回の健康コラムでは「内臓の痛み、特に心臓の痛みが他のところに現れることがある」という話をしたいと思います。

心臓の病気の中で、起こりやすいものとして狭心症と心筋梗塞があります。どちらも心臓の血流が悪くなるのですが、狭心症は血管が細くなるのに対し、心筋梗塞は血管が詰まります。どちらも喫煙や肥満、高血圧や糖尿病などが発症の可能性を高めるので、早めの治療が重要です。

関連痛や放射痛という言葉聞いたことがあるでしょうか。例えば、心筋梗塞や狭心症など、心臓に病気が起こったときに左肩や左腕、顎に痛みが出る現象のことです。脳が痛みの場所を誤って認識することで起こります。高齢の方や糖尿病の方などは、内臓の痛みを感じにくいことがあり、心臓の病気なのに肩や顎だけに痛みがあるということが起こり得ます。そのため、肩や顎が痛い場合にも侮ってはいけません。

しかし、だからといって肩が痛い人みんなが心臓が悪いというわけではなく、心臓が悪い場合には呼吸が苦しかったり、吐き気がしたり、冷や汗をかいたり、通常の肩の痛みでは起こらないような症状が出てくることが多いです。高血圧や糖尿病などをお持ちの方、その周りの方はこのような症状に気を配ってもよいかもしれません。

心臓の病気を診断するため、病院の検査で主に行うのが「心電図」で、胸にシールを何枚か貼る検査で患者さんの負担は少ないです。し、おおよそは診断がつきます。不安に思う方は、早めに病院に相談するようにすれば、早期の発見、早期治療で長生きにつながるかもしれません。もちろん、そんな不安がないように、普段から血圧や肥満などの生活習慣病の改善にも取り組ましましょう。

保健福祉センター

「飯南町ヘルスアップ事業所」を紹介

町が健康づくりに取り組む事業所を「ヘルスアップ事業所」として認定し、その取り組みが継続できるようお手伝いするのが「飯南町ヘルスアップ事業所認定制度」です(1年目、3年目、5年目に記念品を贈呈)。

町内でもこの制度を取り入れ、会社の活性化や企業イメージの向上を目指す事業所が増えてきています(これまでに3事業所を認定)。今年度「飯南町ヘルスアップ事業所」に認定した2つの事業所を紹介します。

(株)後藤建設

今年度で3年連続の認定

健診や受診などの受けやすい体制づくり、職員同士が何でも話せる温かい雰囲気づくりを実践。職員一人一人が能力を最大限に発揮し、企業全体の生産性が向上するように健康経営に取り組んでいます。



ぜひ取り組んでみてください! 詳細は保健福祉課まで。

(有)いおり

福祉事業所では町内初の認定

職員一人一人の生活スタイルに沿った勤務形態を実現できるように工夫。管理職が職員との対話に努めたり、親睦会を開催したりと、職員がいきいきと仕事できる職場づくりにも取り組んでいます。職員の満足度が、サービス向上につながっています。



住みよいまちへ

集落支援員

来島地区 集落支援員の 朽木です。

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。

協働の場 来島交流センター

来島地区では、住民の皆さんと一緒にさまざまな取り組みを行っています。今回はそれらの取り組みを紹介します。

防災訓練と安全点検

11月3日に、小田真木地区で4カ所に分かれて防災訓練と地域の安全点検を行いました。避難所や連絡網の確認など、住民の皆さんが真剣に話し合う姿が印象的でした。「最近の非常食はおいしくて食べやすい」と好評でした。

避難所開設研修

11月21日に、来島地区の自治会長と地域住民が集まり、避難所開設研修を行いました。中山間地域研究センターの東良太主任

研究員を講師に迎え、避難所運営を安全に行うための手法を学びました。これからも自治会で住民の皆さんとの防災訓練に取り組みます。



混雑する避難所受付を模擬体験

クリスマスコンサート

12月18日に「アンサンブル☆Enrich」のクリスマスコンサートを開催しました(住民グループ「みんなの来島プロジェクト」が主催)。小さなお子さんからお年寄りまで多くの皆さんが楽しんでいました。サンタクロースがクリスマスプレゼントとしてお菓子を配り、一足早いクリスマスとなりました。



クリスマス曲やアニメ音楽で盛り上がる

地域づくりミーティング

8月~11月で、島根大学作野教授による全4回の地域づくり講座「来島地域づくりミーティング」を開催しました。受講生の皆さんは積極的に意見を発言し、実りある研修となりました。3月13日には成果発表もあります。ミーティングで出されたアイデアが一つでも実現し、よりよい地域になればと願っています。

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方は、このほかの求人情報をご覧ください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内)
※表示のない市外局番は「0854」です

飯石森林組合 62-1520	
ザ・モリト(森林整備従事者) 40歳以下、普通自動車運転免許	フル 3人
職員総合職 普通自動車運転免許(AT限定不可)、パソコン基本操作	フル 3人
(有)シマサン 72-1110	
貨物自動車運転手 大型自動車免許、40歳以下	フル 1人
(株)後藤建設 72-0103	
土木施工管理技術者 高校以上・普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
建築施工管理技術者 高校以上・普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
現場技術員(未経験者歓迎) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
土木・建築工事の管理見習い(施工管理技術者候補) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 2人
森島建設(株) 76-2246	
土木施工管理技士・補助 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人
土木作業員・重機オペレーター 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人
松田建設(株) 76-2361	
重機オペレーター 64歳以下、重機作業経験者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
一般土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
(有)榎原商事 72-0321	
電気・ガス・水道工事・リホーム作業員 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
(有)中山板金 76-2616	
建築板金工(補助) 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
中国化成工業(株) 本社工場 76-2258	
マシンオペレーター(加工事業) 59歳以下	フル 1人

(株)ニチフレ島根 73-0131	
製造工 59歳以下	フル 1人
三刀屋金属(株) 45-2931	
プレス作業、溶接作業	フル 2人
(有)ホリエ 72-0102	
農林業機械の修理、販売 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
(株)穀物倉庫 72-1995	
惣菜製造・配達、水稻野菜生産 普通自動車運転免許	フル 1人
惣菜製造・配達	パート 1人
(株)Aコープ西日本Aコープエルシー店 72-1221	
商品づくり、補充・レジ等	パート 2人
(株)Aコープ西日本Aコープきじま店 76-2319	
店舗業務(青果・鮮魚・食料品等の商品づくり、品出し、レジ等)	パート 2人
(株)Aコープ西日本Aコープあかな店 76-2319	
店舗業務(青果・食料品等の商品づくり、品出し、レジ等)	パート 1人
(有)一福 72-0277	
ホールスタッフ 週1日~2日勤務も可能	パート 1人
調理員 44歳以下	フル 1人
(株)ジュンテンドー 76-9137	
販売 普通自動車運転免許(AT限定不可)勤務時間は相談可能	パート 1人
(有)直方メディカルサービス 72-0281	
事務(こぶし薬局) 30歳以下、普通自動車運転免許	フル 1人
ふくま歯科医院 72-1500	
歯科衛生士 歯科衛生士資格	フル 1人
(株)あゆみ 72-9373	
介護職員(あゆみの社) 普通自動車運転免許、パソコン基本操作	パート 2人

自衛官募集

- 幹部候補生(一般)
- 応募資格 日本国籍を有し、令和5年4月1日現在、22歳以上26歳未満の人(20歳以上22歳未満の人は大卒(見込含む)、修士課程修了者等(見込含む)は28歳未満の人)
- 試験科目 (1次)筆記試験
- 試験日 (1次)令和4年4月23日(土)・24日(日)※24日(日)は、飛行要員希望者のみ
- 応募期間 令和4年3月1日(火)~4月14日(木)
- 一般曹候補生
- 応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)
- 試験科目 (1次)筆記試験、適性検査
- 試験日 (1次)令和4年5月20日(金)~29日(日)のうち指定する1日
- 応募期間 令和4年3月1日(火)~5月10日(火)
- ※試験日等は中止する場合があります。
- 問合せ 自衛隊島根地方協力本部 ☎0852210015

相続登記無料電話相談

島根県司法書士会では、2月の1カ月間を「相続登記はお済ですか月間」と定め、県内の司法書士事務所「無料電話相談」を行います。各事務所へ直接お電話ください。

- 期間 令和4年2月1日(火)~2月28日(月)
- 相談内容 相続登記、遺言、遺産分割協議など



相談可能な事務所はこちら

● 問合せ 島根県司法書士会相続・遺言相談センター ☎08522609211

島根いのちの電話

電話相談ボランティア公開講座受講者募集

- 対象 どなたでも
- 日時 令和4年4月2日~6月18日の第1・3・5土曜日13時15分~16時30分(全15回)
- 会場 いきいきプラザ島根(松江市東津田町1-74-1-3)
- 費用 全講座…1万円、希望する講座(1回)…千円
- 申込み 令和4年3月20日(日)まで
- ※公開講座を10回以上受講し、いのちの電話の趣旨に賛同、活動に積極

司法書士無料法律相談

- 日時 2月19日(土)13時~17時
- 会場 ラピタ本店1階相談ブース(出雲市今市町87)、朝日公民館(松江市東朝日町49)
- ※要予約(予約のない時は中止する場合があります)
- 相談内容 遺産相続、遺言、不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローンの返済、悪質商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など

● 問合せ 島根県司法書士会相談センター ☎08522609211(受付時間 毎週月・火・木曜日12時~15時)

的に参加できる人は、令和4年7月以降に開催の「相談員養成講座」に参加できます(面接あり)。



講座内容・申込みはこちら

● 問合せ 島根いのちの電話事務局 ☎08522325985

斐伊川水系

生態系ネットワーク「投票」で愛称・シンボルマークを決定

斐伊川水系の恵まれた自然環境を守り育て、地域振興に活かすための取り組みを考える「斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会」の愛称とシンボルマークを決めるための投票を行います。愛称とシンボルマークはQRコードからご覧になれます。

- 期間 令和4年2月18日(金)まで
- 投票方法

- ① 投票用紙(役場本庁舎と各支所に設置)に記入し、投票箱へ投函(郵送・FAXも可)
- ② 投票フォームで投票



詳細はこちら

● 問合せ 斐伊川水系 生態系ネットワーク大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会(国土交通省出雲河川事務所) ☎0853211850

体感！美肌ウエルネスin日比谷

12月18日～19日に東京・日比谷しまね館で「体感！美肌ウエルネスin日比谷」が開催され、「2泊3日」で巡る「美肌県しまね」の魅力」を伝えてきました。また、東京の皆さんに飯南町の森の豊かさを伝えるため、森の植物をふんだんに飾り付けたり、針葉樹を中心とした「森の香り袋づくり体験」を用意したりしました。

このイベントは、島根県（株）ANA・（株）ポーラ・オルビスホールディングスで推進している「美肌ウエルネスツアー」のキッ



「森の香り袋づくり体験」は大好評

クオアイイベントとして開催。ツアーでは、美肌にまつわるさまざまな要素の中で、「感受性」を養うパートとして飯南町の森林セラピーが検討されています。
ちなみに（株）ポーラの研究では、森には「美肌菌」なるものが存在し、肌を健全な状態に整えてくれるみたいです。



美肌ウエルネス ツーリズム

那須野隊員が長野県信濃町を視察

標高2,000メートル級の山々に囲まれた雄大な景色と、豊かな森が印象的で、クワフトやアロマウォーターづくり、気配りが行き届いた宿や料理のもてなしなどを体験した那須野隊員。「最先端と言われる取り組みを体験して勉強になったと同時に、飯南町の森のよさも再確認できました」と話していました。



那須野隊員は「まちを元気に!地域おこし協力隊(下の記事)」でも登場

まちを元気に!
地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、(一社)飯南町観光協会を担当する那須野昌さんの活動報告です。

8月から地域おこし協力隊として観光協会が活動している那須野昌です。主にシャワークライミングや森林セラピーを担当しています。飯南町の観光が盛り上がるように、努力をしていきたいと思っています。

さて、今回は私が担当している「森林セラピー」を紹介したいと思います。赤名と頼原に「森林セラピーのまち」という看板が掲げられています。皆さんは森林セラピーのことを、どれくらい知っていますか？私は、飯南町に来るまで、見たことも聞いたこともありませんでした。

森林セラピーは、「科学的根拠に基づいた森林浴」のことです。森の木々は、自己防衛のために「フィトンチッド」と呼ばれる香り成分を放出しています。フィトンチッドを人間の体内に取り込むことで、さまざまな効果が期待できます。例えば、



セラピーロードで冬囲いをしました



シャワークライミングの救助講習に参加

ば、免疫力が上がり病気になるにくくなる、ストレスホルモンが減少し気持ち楽になる、など。私は日ごろ、森の整備の手伝いをしたり、他地域の取り組みを勉強したりと、セラピーがよりよいものとなるように活動しています。いつか皆さんと森でお会いできたらうれしいです。

短歌

赤名短歌会 十二月例会詠草

守り立てる妻を娶りて五十年足らず余らず子宝三人
琴引山片面のみの初冠雪見た事もなしスマホ持たず
イルミネーションの綾なす点滅映る窓ホームに師走の夜は更けゆく
落ち葉掃き僅か残りて日の暮れし三日月仰ぐ母の生まれ日
いつの日も身障者なる老の身を支えてくるる家族のありて
中押しの勝ちを読み切り打つ一手石を置く指ヒシリとしなる
小雪舞ふ夕べの厨に柚子香り五感で味わふ冬のおとつれ
冬の夜はしずかに更けてシンデレラのかぼちゃの馬車も闇に吸われる
このいのちありがたいがたしかこのたびのことただきせきなり

俳句

琴峯華句会 十二月の作品から

聖菓切る母の手元を子ら見つめ
暮早し勤め帰りの小買物
大根を抱く孫の手の小さくて
みかえりの埴輪の鹿や時凍てる
存へて小さき聖樹を灯しけり
聖樹の下語らう友と夜明けまで
落葉掻き風と遊びてきりもなし
冬の暮誰も居ぬこと夫しつか
さんざめく街を遠見に聖夜かな
一輪車傾ぎ白菜転げ落つ
杉葉より育てる炎夕焚火

- | | |
|--------|--------|
| 安部 豊枝 | 石田 シヅカ |
| 垣内 良野 | 佐々木 康子 |
| 田部 智津子 | 土池 博子 |
| 朽木 豊子 | 松平 富美子 |
| 八嶋 敏江 | 山崎 智恵美 |
| 八嶋 昭男 | |

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

手をつなごう
ひとりぼっちを
なくすため

赤名小5年 三島 希美さん
家族名 三島 千春さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

「今日は頂まで登れたのお。最高の青空だ」と話すのは、信藤一郎さん(町区)。ここは、冬の大万木山の山頂です。

山頂付近に広がるブナ林は雪化粧の真つ最中。冬にしか見せない姿で私たちを出迎えてくれます。
「ブナの木が水を蓄えて、春先に麓に水を流してくれる。ブナと雪の大切さを実感できるよ」と信藤さん。笑顔になる理由が他にもあります。(P4~5に関連記事)



やすらかに

12月届出分

お名前	親族	地区
山下カヅコ様(92)源	教(真木)	
鉄原 一彦様(57)大	雅(赤名)	
宇山 廣美様(87)有	一(上区)	
後長トシエ様(90)敬	子(角井)	
深石 美江様(93)光	昭(上区)	
日野 茂義様(100)均	(都加賀)	

すこやかに

12月届出分

新生児	届出人	地区
安田 壮佑(ちゃん)一	平(上東島)	

2022
2

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 火	📖 1日入学(頓原小) 📖 授業公開週間(赤来中) ※2.3.4校時(～5日)
2 水	📖 1日入学(来島小) + ほっと.Café(来島保健センター)
3 木	📖 1日入学(志々小、赤名小) + 乳児健診(保健福祉センター)
4 金	
5 土	💧 ブランドメッセージプロジェクト(来島交流センター) 📖 入学説明会(赤来中) 📖 授業公開日・新入生説明会(頓原中)
6 日	
7 月	
8 火	
9 水	📖 2年生職場体験学習(頓原中・赤来中) + ほっと.Café(来島保健センター)
10 木	📖 授業公開日(志々小)
11 金	🇯🇵 建国記念の日 📖 授業公開日(赤名小)
12 土	
13 日	📖 授業公開日(来島小)
14 月	
15 火	
16 水	💧 健康講座「めざそう!適塩生活」(中央図書館) + ほっと.Café(来島保健センター)(食講座[大人])
17 木	📖 授業公開日(頓原小)
18 金	
19 土	💧 フラワーアレンジメント教室(赤名農村環境改善センター)※要申込 💧 ブランドメッセージプロジェクト(来島交流センター)
20 日	💧 しまね家庭の日
21 月	
22 火	
23 水	🇯🇵 天皇誕生日
24 木	+ こころの健康相談日(保健福祉センター) ※完全予約制
25 金	💧 はびこ無料結婚相談会(飯南町役場)※予約制
26 土	
27 日	💧 読み聞かせ研修会(来島交流センター)
28 月	💧 国民健康保険料納期限 💧 固定資産税納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限



前職では、年間約50社をコンサルティング。「組織がよりよくなるためには、仕組みづくりが不可欠です。でも、仕組みづくりの前に大切なのは、組織内の一人一人の意識変化。「現状の課題に気付く」ためのきっかけを作るところから始めています」と景山さん

「ルーツいいなん 06」
このまちに住んでいようと、なかりょうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人々を紹介し、今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよこども。

組織運営に携わり続けて選んだ道



がげやま けいち 景山 健市

飯南町出身。飯南高校、山口大学卒業後、東京都の経営コンサルティング会社に入社。14年間、中小企業の経営支援に携わる。退職後、(株)セレス(東京都)に入社。内部監査を担当

仕組みになっているかなどをチェックしています。
内部監査に携わるようになったきっかけは2つ。学生時代の経験と、前職の経営コンサルタント時代の気付きでした。
中学・高校では生徒会長、大学では約100人が所属するボランティアサークルの代表を務めた景山さん。「組織をよくする仕事かしたい」と思い、経営コンサルタントに。この気持ちは今も変わりません。
コンサルタント13年目の年、4歳を目前にした景山さんは、「自分はいくらか『何屋』として生きていくの

か」という疑問を抱いたそう。取引先の経営支援と同時並行で携わってきた、社内の人事評価・研修制度の設計や内部監査などを通して、「自社の組織づくり、仕組みづくりを極めた人材になりたい」と思うようになりました。
「今ある仕組みの問題を指摘し、改善提案していく『内部監査の仕事』が、自分にぴったりでした」と景山さん。「商品やサービスがより魅力的に、安全に提供されるような仕組みを提案していきたい。仕組みづくりで、人が楽しく働ける組織を実現させたい」と話していました。

ごみ収集日

収集地区	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物
	収集日	収集日	収集日
頓原	頓原連坦地	21日(月)	7日(月)
	八神連坦地	24日(木)	9日(水)
	連坦地以外	22日(火)	8日(火)
赤来	赤名連坦地	14日(月)	1日(火)
	来島連坦地	16日(水)	3日(木)
	連坦地以外	15日(火)	2日(水)

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	5日(土) 9日(水)
赤名	19日(土) 22日(火)
来島	15日(火) 16日(水)

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217
[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,656人(前月比-10人) 男性2,189人 女性2,467人 世帯数2,047戸 R4.1.1 現在

